

平成31年度
(2019年度)

認知症看護認定看護師教育課程

募集要項

二次募集



Takasaki University of Health and Welfare

高崎健康福祉大学看護実践開発センター
認定看護師教育課程

目次

I. 教育理念・教育目的	1
II. 募集学科	1
III. 修業年限	1
IV. 開講期間	1
V. 年間予定	1
VI. 入学選考試験実施要項	1
1. 募集人員	1
2. 出願資格	2
3. 出願手続き	2
4. 選考試験	3
5. 合格発表	4
6. 選考試験結果の開示	4
7. 入学の手続き	4
8. 個人情報取り扱いについて	5
9. 奨学金について	5
VII. 認知症看護教育課程の概要	6

高崎健康福祉大学 看護実践開発センター認定看護師教育課程
平成 31 年度 (2019 年度)

I. 教育理念・教育目的

教育理念

高崎健康福祉大学看護実践開発センター認定看護師教育課程では、人間尊重と人間理解を基盤として人の喜びを自分の喜びとする「自利利他」の精神のもと、専門分野（認知症看護）において高度な専門知識を身につけ、地域医療、地域包括ケアに貢献できる優れた実践能力を有する認定看護師を育成する。

教育目的

1. 認知症者とその家族の支援に関する最新の知識と技術を習得し、水準の高い看護実践ができる能力を育成する。
2. 培った認知症看護の専門的知識と技術を活かし、看護職に対して指導・相談対応できる能力を育成する。
3. あらゆる場において、認知症者の生命、生活の質、尊厳を尊重したケアを看護職や他職種と協働して提供できる能力を育成する。

II. 募集課程

認知症看護

III. 修業年限

7 か月

IV. 開講期間

2019 年 6 月 1 日（土）～2019 年 12 月 21 日（土）

V. 年間予定

2019 年 6 月 1 日（土）	開講式
6 月～9 月中旬	講義・演習
9 月下旬～10 月下旬	臨地実習
11 月～	ケースレポートまとめ・発表等
12 月	修了試験
12 月 21 日（土）	閉講式

VI. 入学選考試験実施要項

1. 募集人員

二次募集 若干名

2. 出願資格

以下の要件をすべて満たしていることを条件とする。

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許取得後、通算5年以上^{注1)}の実務研修^{注2)}を行っていること。
- 3) そのうち通算3年以上^{注3)}、認知症者の多い医療・福祉施設（在宅ケア領域を含む）等での看護実績を有すること。
- 4) 認知症者の看護を5例以上担当した実績を有すること。
- 5) 現在、認知症者の多い医療・福祉施設（在宅ケア領域を含む）等で認知症者の看護実践に携わっていることが望ましい。

^{注1)} 2019年3月末で看護師として看護実務経験が60か月以上あることを意味する。但し、2018年12月末の時点で看護実務経験60か月以下の受験者については、教育課程開講までに看護実務経験が60か月あることの証明を提出する。

^{注2)} 実務研修とは、看護実務経験を意味する。

^{注3)} 2019年3月末までに通算36か月以上を意味する。勤務形態が常勤でない場合には、5,400時間以上の実務経験をもって通算3年以上とみなす。

3. 出願手続き

1) 受付期間

2019年1月7日（月）～2019年2月15日（金） 必着

2) 提出方法

出願者は出願書類一式を受付期間内に必ず**簡易書留**で郵送してください。

封筒に「認知症看護認定看護師教育課程出願書類在中」と朱書きで明記してください。

3) 出願書類

- ① 入学志願書（様式1）
- ② 履歴書（様式2）
- ③ 実務研修報告書（様式3）
- ④ 勤務証明書（様式4）
- ⑤ 志望理由書（様式5）
- ⑥ 認知症看護事例実績証明・要約（様式6-1）
- ⑦ 認知症看護事例要約（様式6-2）
- ⑧ 看護師免許の写し（A4サイズに縮小）
- ⑨ 受験票（様式7）
- ⑩ 入学検定料・銀行振り込み控貼付票・宛名ラベル（様式8）
- ⑪ 受験返信用封筒（長型3号：120mm×235mm）に402円分の切手（簡易書留郵便料）を貼付し、返信先を明記してください。

4) 出願書類請求方法

以下の方法で出願書類を請求して下さい。

- ・ホームページからダウンロード <http://www.takasaki-u.ac.jp>
トップページ > 地域貢献 > 看護実践開発センター

5) 出願書類提出先

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町 501

高崎健康福祉大学看護実践開発センター認定看護師教育課程教務室

6) 入学検定料 50,000 円

振込先

金融機関名：群馬銀行 支店名：高崎支店

預金種目：普通預金 口座番号：2124562

口座名義：学校法人 高崎健康福祉大学 (ガッコウホクジン タカサケンコウフクシダガク)

※ATMは利用せず窓口にて手続きしてください。

振込手数料は本人負担でお願いします。

銀行で発行される利用明細書をもって本教育機関の領収書とします。

7) 出願上の注意

別表の「出願書類の記入にあたって」の内容を確認してください。

出願書類等に不備がある場合は受理できません。出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、受講許可後でも許可を取り消す場合があります。入学検定料は原則として返還しません。

8) 受験票の送付

出願書類一式を調査し、受験資格が認められた方に受験票を送付します。選考試験 3 日前までに受験票が届かない場合には、認定看護師教育課程教務室まで問い合わせてください。受験時には受験票を必ず携帯してください。

4. 選考試験

1) 実施期日

2019年2月28日(木)

2) 試験日程

試験日	時間	試験区分
2019年 2月28日(木)	8:30 ~ 8:50	受付
	8:50 ~ 9:00	オリエンテーション
	9:00 ~ 10:00	筆記試験 (専門領域)
	10:00 ~ 10:20	休憩
	10:20 ~ 11:20	小論文
	11:20 ~ 12:00	昼食
	12:00 ~ 17:00	面接 (1人15分程度)

3) 試験会場

群馬県高崎市中大類町 501 高崎健康福祉大学

5. 合格発表

1) 発表日時

2019年3月14日(木)

2) 発表方法

- ① 合否にかかわらず、受験者へ期日指定郵便により通知します。
宛先住所によっては、お手元に届くのは発表日以降の場合もあります。
- ② 合格者には「合格通知書」「入学手続きに関する書類」を郵送します。
- ③ 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

6. 選考試験結果の開示

選考試験の結果(順位のみ)を知りたい方は開示請求ができます。

1) 請求方法

受験者本人が、高崎健康福祉大学看護実践開発センター認定看護師教育課程教務室へ事前に連絡し日程調整した上で、受験票を持参し口頭で請求してください。

2) 開示期間

2019年4月8日(月)～2019年4月12日(金)
(土・日・祝日を除く9:30～15:30)

3) 開示場所

高崎健康福祉大学看護実践開発センター認定看護師教育課程教務室

7. 入学の手続き

1) 入学手続き期間

入学金納入 2019年3月18日(月)～2019年3月25日(月)
書類提出 2019年3月18日(月)～2019年3月25日(月)(必着)

2) 入学手続き方法

手続き方法については、合格通知時にご案内します。

3) 納付金

- ① 入学金 100,000円(入学手続き時の納入)
- ② 受講料 750,000円(2018年4月15日～26日の納入)
- ③ その他の費用

*教育期間中の教材費、書籍代、交通費、宿泊費、通学・実習に関わる交通費・宿泊費及び資料代、実習時の傷害保険加入費等は全て自己負担となります。

4) 納付金等の返還

入学手続き完了者で、下記日時までに入学辞退届(所定の様式)を提出した場合に限り、入学金を除いた受講料等を返還します。締切以降の申し出に関しては返還できません。

入学辞退届到着締切日時: 2019年5月24日(金) 15時 必着

※受講料等の納付のみの場合についても、受講意思があると判断しますので、書類手続きの完了・未完了に関わらず上記の手続きを行ってください。

8. 個人情報の取り扱いについて

入学出願書類等で本教育機関が知り得た個人に関する情報及び入学試験結果等については秘密を厳守し、本教育機関での入試関連業務、及びこれらに付随する事項の範囲内でのみ使用します。

9. 奨学金について

認定看護師教育課程受講の方は、公益社団法人日本看護協会の「認定看護師教育課程奨学金」に応募することができます。奨学生募集については公益社団法人日本看護協会のホームページをご覧ください。

VII. 認知症看護教育課程の概要

教科目	内容と時間数
共通科目 (195 時間)	医療安全学：医療倫理（15 時間） 医療安全学：医療安全管理（15 時間） 医療安全学：看護管理（15 時間） 臨床薬理学：薬理作用（15 時間） 臨床薬理学：薬物動態（15 時間） チーム医療論（特定行為実践）（15 時間） 相談（特定行為実践）（15 時間） 指導（15 時間） 医療情報論（15 時間） 臨床推論（45 時間） 対人関係（15 時間）
専門基礎科目 (90 時間)	認知症看護原論（15 時間） 認知症基礎病態論（15 時間） 認知症病態論（45 時間） 認知症に関わる保険・医療・福祉制度（15 時間）
専門科目 (150 時間)	認知症看護倫理（15 時間） 認知症患者とのコミュニケーション（15 時間） 認知症看護援助方法論Ⅰ（アセスメントとケア）（45 時間） 認知症看護援助方法論Ⅱ（生活・療養環境づくり）（30 時間） 認知症看護援助方法論Ⅲ（ケアマネジメント）（30 時間） 認知症者の家族への支援・家族関係調整（15 時間）
演習 (90 時間)	学内演習（90）
臨地実習 (207 時間)	【看護実践実習】 （180 時間） A：病院 B：高齢者の入居・入所施設 老人保健施設、特別養護老人ホーム、看護小規模多機能型居宅介護 （複合型サービス）など 【見学実習】 （27 時間） C：事業所 訪問看護ステーション、地域包括支援センターなど D：「看護実践実習」で提示の A または B のうち選択しなかった実習場
総時間数	732 時間